

RECRUITING

一般職(行政/事務)採用担当窓口

TOKYO

East Japan Civil Aviation Bureau

<http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/>

東京航空局 人事課 人事第一係

〒102-0074 千代田区九段南1-1-15

九段第2合同庁舎 13階

TEL/03-5275-9308(直通)

[アクセス] 東京メトロ東西線・半蔵門線、
都営地下鉄新宿線
「九段下駅」⑥番出口から徒歩5分



OSAKA

West Japan Civil Aviation Bureau

<http://ocab.mlit.go.jp/top/>

大阪航空局 人事課 人事第一係

〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76

大阪合同庁舎第4号館 14階

TEL/06-6949-6204(直通)

[アクセス] 大阪メトロ谷町線・中央線
「谷町四丁目駅」⑤番出口すぐ



CIVIL AVIATION BUREAU

航空局

RECRUITING GUIDE ✈

一般職(行政/事務)採用案内

INDEX

- 02 航空局が推進していく事業
- 03 航空局の組織・業務
- 05 キャリアパス
- 06 勤務地
- 07 入省後の職場
- 13 若手職員座談会
- 15 ワークライフバランス
- 17 よくある質問

MISSION

航空局の役割・使命



航空輸送は、身近な高速交通手段の一つとして定着し、その意義は人・文化・情報の交流と物流を支え、国内はもとより、広く海外まで広域的にカバーした信頼性とスピードを持った、グローバルな交通機関として飛躍的な発展を遂げています。

また、航空機が翼を休める空港は、地域の産業発展、地域の文化、情報交流の基盤であり、災害時などの輸送拠点としての役割も担っています。これらの役割は、充実した航空ネットワークや安全運航、定時制が確保されて機能するものです。一方、空港周辺では、「地域との調和・融合を図り共に在りたい」をテーマとした整備も重要なものとなっています。

このような状況と未来を見据え、日本における航空機の安全運航に必要な施設の整備と定時制の確保に必要な施設の整備を行い、空港においては、輸送基盤としてのアクセスやアメニティの向上など都市機能と直結した施設の整備を図り、利用者に優しく魅力ある空港づくりを目指しています。

私たちは、「日本の空」の安全・安心の確保と、航空輸送の発展をこれからも支え続けます。

PROMOTION PROJECT

計画推進



首都圏空港の機能強化

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催とその先を見据え、首都圏空港の機能強化に向けて、羽田空港の飛行経路の見直し等により、2020年までに羽田・成田両空港の空港処理能力を約8万回拡大することに取り組みます。また、国際競争力の強化等に必要となる施設の整備を引き続き重点的に実施します。

地方空港等のゲートウェイ機能強化

訪日外国人旅行者の目標2020年4000万人、2030年6000万人の実現に向けて、更なる航空需要に対応するため、

- i) 那覇空港・福岡空港の滑走路増設事業、CIQ施設を含めたターミナル地域の機能強化等
- ii) 民間の資金と創意工夫を活かす空港運営の民間委託(コンセッション)の推進
- iii) 「訪日誘客支援空港」への支援等による国際線の新規就航・増便の促進等に取り組みます。

航空イノベーションの推進

ストレスフリーで快適な旅行環境の実現を目指し、世界最高水準の旅客サービスを提供するため、先端技術の活用により、旅客が行う諸手続や空港内外の動線等を抜本的に革新し、空路に係る一気通貫での円滑化等を通じた旅客満足度の向上を図る取組や、地上支援業務の省力化・自動化を図る取組、管制空域の抜本的再編等による管制処理容量の拡大等、航空イノベーションを推進します。

セキュリティ・セイフティの万全な確保

[1]航空保安対策の強化

テロに強く安全で安心できる快適な空港を目指し、先進的な保安検査機器の導入促進等により、航空保安対策を更に強化していきます。

[2]安全で安定的な運航の確保

空港の耐震対策・老朽化対策等を着実に実施するとともに、国産旅客機の安全性審査、小型航空機対策、無人航空機対策等に取り組みます。また、人口減少社会に直面する我が国において増大する航空需要に今後とも的確に対応していくため、操縦士をはじめとする人材の確保・育成に取り組みます。

航空局 [本省]

総務課

- 政策企画調査室
- 職員管理室
- 予算・管財室

97名

- 航空局の所掌事務に関する総合的な政策の企画及び立案並びに航空局の所掌事務に関する政策の調整
- 航空局の所掌に属する国際関係事務の総括
- 国際民間航空機関との連絡
- 外国の航空政策及び航空事情に関する調査
- 航空機の登録及び航空機抵当
- 航空局の所掌に係る経費及び収入の予算、決算及び会計並びに会計の監査
- 自動車安全特別会計の空港整備勘定の経理

航空ネットワーク部

航空ネットワーク企画課

- 近畿圏・中部圏空港政策室
- 空港経営改革推進室

13名

- 航空ネットワーク部の所掌事務に関する総合調整
- 航空ネットワークの形成及び充実に関する基本的な政策の企画及び立案
- 航空運送の発達、改善及び調整
- 空港等の運営の改善

国際航空課

5名

- 国際航空運送の発達、改善及び調整
- 外国人国際航空運送事業の発達、改善及び調整
- 外国航空機の航行及び使用に関する許可
- 航空に関する国際協定

航空事業課

- 地方航空活性化推進室

13名

- 航空に関する事業の発達、改善及び調整
- 地域的な航空運送に係る事業の助成

空港業務課

10名

- 空港等の設置及び管理に関する事務のうち、空港等を活用した地域の振興
- 空港等の周辺における航空機の航行により生ずる騒音等による障害
- 空港等の設置及び管理

首都圏空港課

- 成田国際空港企画室

12名

- 首都圏内の空港等の設置及び管理
- 成田国際空港株式会社が行う石油パイプライン事業に関する許可及び認可
- 成田国際空港の安全確保に関する緊急措置法の施行

安全部

安全企画課

- 航空保安対策室

14名

- 安全部の所掌事務に関する総合調整
- 航空の安全の確保に関する基本的な事項に係る企画及び立案
- 空港等の安全の確保
- 航空に関する危機管理に関する事務のうち、航空機の強取、破壊その他の航空に関する犯罪の防止のための対策に係るもの
- 航空局の所掌に係る航空の安全に関する事務の運営に関する実況の監察及びこれに基づく改善事項の調査

運航安全課

- 乗員政策室

14名

- 航空機の航行の安全の確保
- 航空従事者の教育及び養成並びに航空従事者に関する証明

地方航空局 [東京・大阪]

総務部

総務課

17名

- 庁舎管理、ネットワーク管理、秘書業務、所内の総合調整
- 文書管理、マスコミ対応
- 他課に属さない多岐にわたる業務

航空振興課

10名

- 航空運送事業や航空機使用事業に関する事業認可
- 航空事業者の運航計画・事業計画等の変更認可、定期検査の実施
- 航空運送事業者の監督、旅客輸送実績の集計・分析・公表
- 地域公共交通の確保・維持、離島航空路線の助成

人事課

26名

- 職員の採用・退職、人事異動、人事評価、定員管理、栄典
- 職員の給与計算、勤務条件、研修計画策定・実施
- 職員の宿舎、健康診断、共済組合等の福利厚生

経理課

26名

- 予算管理、経費の支払、決算、監査

契約課

17名

- 工事等の発注に係る契約事務
- 契約の技術的な事項に係る審査及び工事の検査

管財調達課

26名

- 国有財産の管理、処分、使用許可、営繕事の検査
- 物品・機器・車両等の調達、管理、修繕、処分

安全企画・保安対策課

10名

- 航空機のハイジャック・テロ、航空機事故等への危機管理対策
- 空港内の保安体制の維持、空港警備等の保安対策
- 空港における地震・津波等の自然災害への防災対策

空港部

管理課

22名

- 公共用飛行場・ヘリポート等の設置許可、完成検査の実施
- 航空機の運航に影響を及ぼす空港周辺の障害物件の監視・調査
- 空港ターミナルビル内の構内営業の許可、構内営業者に対する指導
- 空港内用地・建物の使用許可及び使用料の算定・通知

空港経営改革調整課

4名

- 空港運営委託(コンセッション)に係る事業実施方針、募集要項の公表等、事業継承に関する事務調整、委託後のモニタリング

補償課

大阪航空局のみ

18名

- 空港周辺住民等への防音工事助成、民家移転補償、跡地整備
- 土地の買収、使用及び空港周辺の障害物件の補償

環境・地域振興課

18名

- 航空機騒音の監視、騒音値の集計、空港周辺住民への対応
- 空港を利用した利用促進活動の支援
- 空港利用者の利便性向上、空港ターミナル施設のバリアフリー化助成

航空交通管制部

総務課 27名

会計課 14名

航空保安大学校

総務課 10名

会計課 2名

教務課 7名

空港事務所

総務課・会計課

183名

- 庁舎管理、ネットワーク管理、秘書業務、所内の総合調整
- 文書管理、マスコミ対応、他課に属さない多岐にわたる業務
- 職員の給与計算、勤務条件、研修計画策定・実施
- 職員の宿舎、健康診断、共済組合等の福利厚生
- 航空機の運航に影響を及ぼす空港周辺の障害物件の監視・調査
- 空港ターミナルビル内の構内営業事務、構内営業者に対する指導(東京空港事務所、会社管理空港以外)
- 空港を利用した利用促進活動の支援(会社管理空港以外)
- 予算管理、経費の支払、決算、監査
- 工事等の発注に係る契約事務
- 国有財産の管理、処分、使用許可、営繕
- 物品・機器・車両等の調達、管理、修繕、処分
- 空港内用地・建物の使用許可及び使用料の算定・通知

環境・地域振興課

函館・東京・松山・福岡

14名

- 民家移転補償、跡地整備等に係る事務
- 航空機騒音の監視、騒音値の集計、空港周辺住民への対応

空港出張所

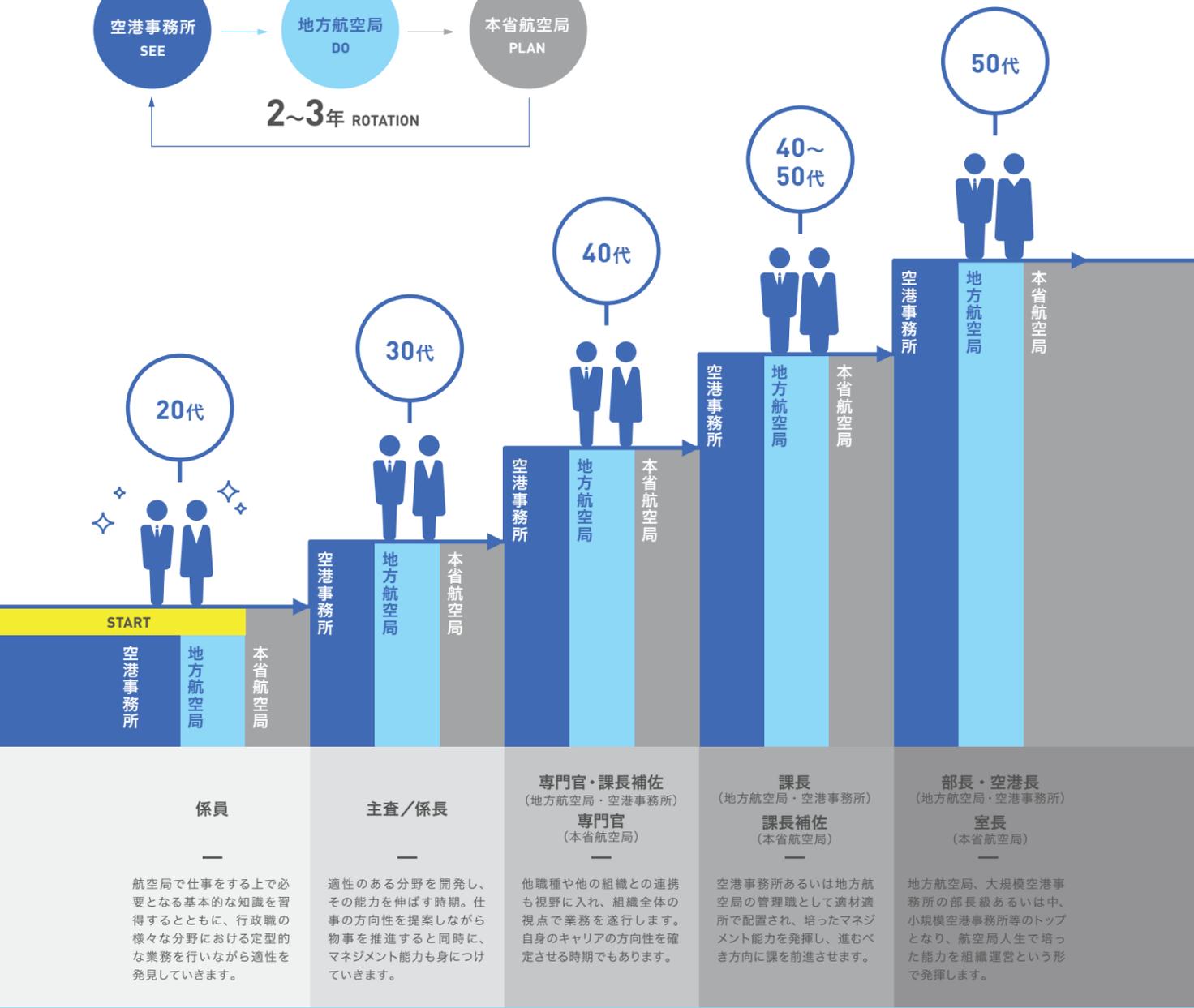
空港・航空路監視レーダー事務所

CAREER PATH

キャリアパス

空港事務所や地方航空局で採用され、概ね2~3年ごとに異動し、様々なポストを経験していきます。

各役職層で空港事務所 → 地方航空局 → 本省航空局といった人事ローテーションを基本としていることから、「Plan → Do → See」といった企画・立案側と実施・運用側の双方の業務を行えることも大きな魅力です。また、キャリアの途中で関連する空港会社や独立行政法人へ出向し経験を積むこともあります。意欲と能力次第で、地方航空局部長、空港事務所長等の幹部ポストへの道が開かれています。



標準キャリアモデル

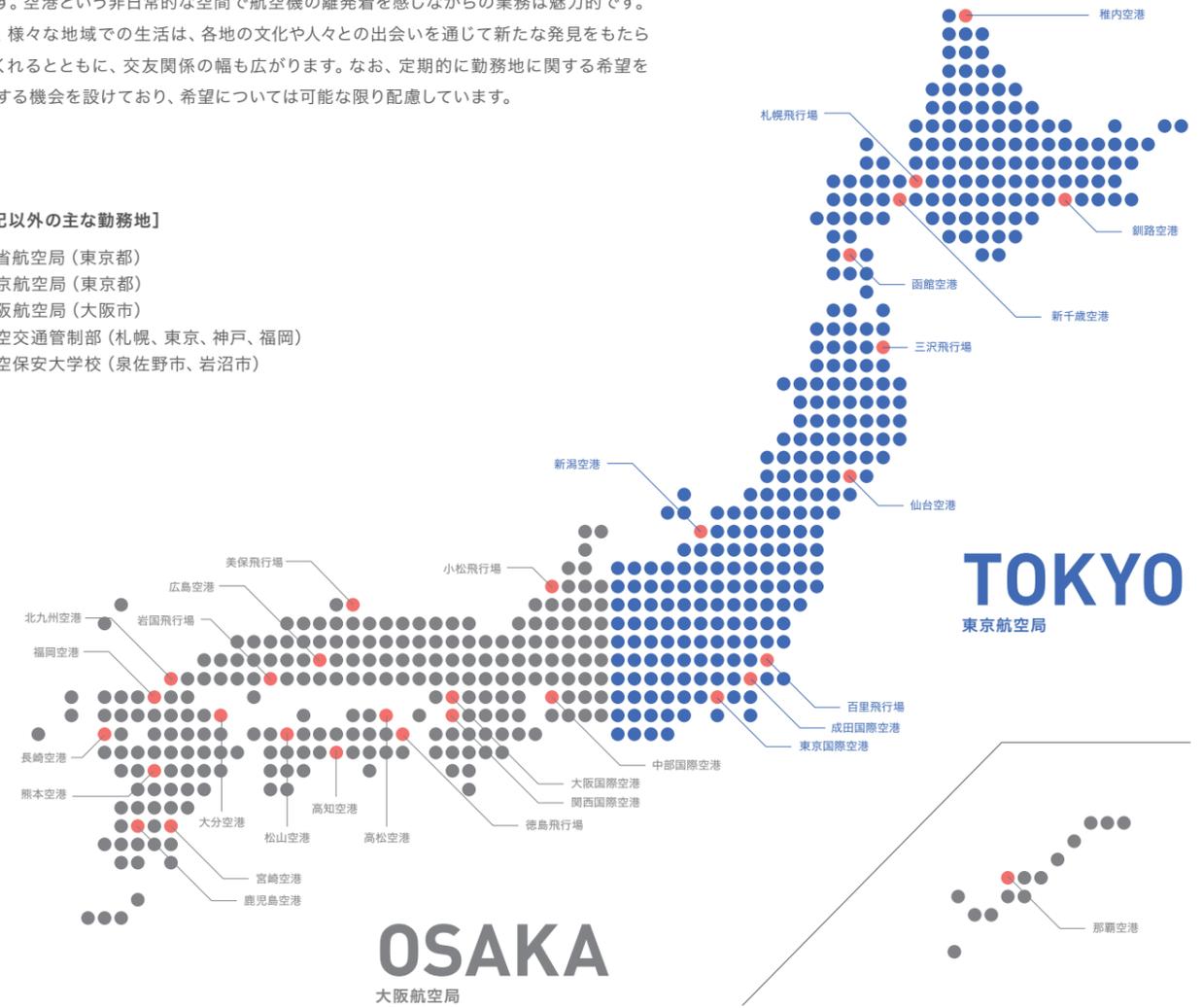
WORK LOCATION

勤務地

行政職は各地の空港事務所や東京・大阪の地方航空局、東京の本省航空局等で勤務しています。空港という非日常的な空間で航空機の離発着を感じながらの業務は魅力的です。また、様々な地域での生活は、各地の文化や人々との出会いを通じて新たな発見をもたらしてくれるとともに、交友関係の幅も広がります。なお、定期的に勤務地に関する希望を提出する機会を設けており、希望については可能な限り配慮しています。

[下記以外の主な勤務地]

- 本省航空局 (東京都)
- 東京航空局 (東京都)
- 大阪航空局 (大阪市)
- 航空交通管制部 (札幌、東京、神戸、福岡)
- 航空保安大学校 (泉佐野市、岩沼市)



那覇空港

沖合に整備されている二本目の滑走路は平成31年度末に供用が開始され、アジアの各都市とのハブとして、さらなる発展に寄与することが期待されています。

福岡空港

現在、滑走路の増設事業に着手されたことに加えて、運営権売却による民間会社による空港運営が始まるなど、発展がめざましい空港の一つです。

東京国際空港

2020年及びその先の日本の成長を見据え、国際線増便の必要性や実現のための方策を広くお知らせするとともに、空港としての機能強化に力を入れています。

新千歳空港

平成32年に開始が予定されている道内7空港の一括運営委託に向け、公募手続きが開始されたところです。これにより北海道全体の観光振興・地域の活性化が見込まれています。

01



航空局 航空ネットワーク部
航空事業課 調査係長

蓮井 鉄平

HASUI TEPPEI

PROFILE

平成12年4月 採用
平成19年6月 中部空港事務所 総務部 会計課 管財調達係長
平成22年1月 (独) 空港周辺整備機構 大阪国際空港事業本部 用地補償課 管理係長
平成23年4月 観光庁 観光地域振興部 観光資源課 通訳案内係長
平成25年4月 航空局 総務課 予算・管財室 予算第二係長
平成27年4月 航空局 総務課 予算・管財室 予算第一係長
平成28年4月 現職

✕ 現在の仕事

航空事業課には、ANAやJALをはじめとする日本の航空会社のダイヤや運賃を審査する業務と、航空会社に対する税制やバリアフリー、地域航空の航空運送に係る事業の助成といった航空業界の発展、改善を推進する業務があります。私の担当業務は後者であり、日本と外国の航空会社が提携を深めるための協定の認可や移動支援措置(バリアフリー)の審査を行っています。その他には、様々な課題を解決するための検討会等が立ち上がった時の事務局対応や国会対応等の調整業務に携わっています。特に、日本と外国の航空会社が提携を深めるための協定の認可に関する業務について詳しくご説明します。海外旅行で飛行機を利用された方であれば、航空券や出発時刻が表示される電光掲示板を見たことがあるのではないのでしょうか。例えば、「JL1234/AA4321」という便名は、これはJL、つまりJALの旅客とともにAAというアメリカン航空の旅客も乗ることを指しています。このように2社以上の航空会社によって飛行機を共同運航する便をコードシェアといいますが、更に提携を進め、両社がダイヤの調整や運賃設定等を行う場合は、航空会社間の自由な競争を制限することになるため、航空法に基づいて提携深化協定の認可に係る審査を行うことになります。航空会社から提出される申請書や両国間の輸送実績によりシェア等の数字は把握できますが、その数字の裏側にある旅客の動向や現況は航空会社から話を聞かなければ分からないことが多く、また、非常に興味を引く内容であるため、仕事を忘れて聞き入ったことが何度かあります。

✕ 今までで印象に残っている業務

訪日外国人旅行者が増大する一方で、離島等の地域を運航する航空会社を取り巻く環境は厳しくなっています。そのような状況に対応していくために立ち上げられた「持続可能な地域航空のあり方に関する研究会」に事務局として携わりました。その議論の中で、地域航空会社である天草エアラインが運航する天草＝熊本路線にANAがコードシェアする場合等の効果について、事務局が試算することになりました。関係する航空会社からコードシェアの費用と収益について聞き取りを行ったところ、各社のコードシェア種別によりどのように金銭の収受が行われるのかについて初めて知りました。改めて航空会社間の関係性をより深く理解する機会になり、とても印象に残っています。

✕ 航空局の魅力

現在、羽田空港の発着枠に関する委員会に携わっています。これまでの5年間の発着枠の使用状況をどのように考えるのか、また現況の発着枠の妥当性等について分析や検証を行っています。航空行政の中ではもともと発着枠に興味があったため、この仕事に携わることができ、非常に嬉しく思っています。このように、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、これからの国内の航空ネットワークを考える一端を担えることが航空局の魅力だと思います。

✕ 受験者へのメッセージ

国が推進する訪日外国人旅行者4000万人、6000万人に最も寄与する交通手段は航空であり、今後も重要な存在であることは間違いないものと考えています。また、狭い日本と云えど、島国である日本において航空が重要であることはご承知の通りです。その重要な使命を事務職として担いつつ、今後の航空を考えてみませんか。

✕ 現在の仕事

予算・管財室は航空局全体の予算・決算に関わる業務を行っています。その中で予算係は主に、航空局の事業などに必要な次年度の予算をとりまとめ、財務省に要求をします。我が国の財政状況は年々厳しくなる一方、航空需要はますます増大しているため、財務省に対して予算の必要性を説明し年末にかけて協議を重ねます。年末に予算案が閣議決定され、国会での審議を経て次年度の予算が成立します。

国の予算編成に関わるということは一見(?)スケールの大きい仕事をしているようで、実際は担当者とも何度も交わされるやりとりや、数字を緻密に積み上げていく作業の積み重ねによって成り立っているということを実感します。

✕ 航空局を志望した理由

私が就職活動をしていた時は、LCC(格安航空会社)が日本でも急成長を始めた頃で、漠然と航空業界には関心を持っていましたが、空港はたまに行く特別な場所というイメージを持っていたこともあり、官庁訪問をするまで航空局がどんな仕事をしているかよく知りませんでした。新しいことに触れる機会が多い職場で働きたいと考えていたため、特に、本省航空局・地方航空局・空港事務所など勤務地が様々あり、多様な業務に関わることができることに惹かれ、航空局を志望しました。また、空港事務所では航空機が離着陸をする間近で働くことができるということもとても魅力的でした。

✕ 航空局の魅力

採用されて5年が経ちましたが、私はこれまで、国有財産(空港用地などの国有地や空港事務所の建物など)の取得や管理に関する業務、職員の給与計算業務、空港などで行われる工事の契約手続きを行う業務を経験しました。幅広い業務を担当することで様々な面から航空行政に関わっている!という実感を得られますし、未経験の業務に取り組むときでも、経験豊富な上司や先輩が優しく指導してくれるので安心して働くことができました。航空局には他の職種(航空管制官や技術系職種など)の職員も多く在籍しているため、専門用語が出てきて分からないことがあっても親切に教えてもらえ、空港や航空機に詳しくなくても勉強しながら業務を進めることができます。人間関係もとても広がりました。

✕ 受験者へのメッセージ

航空行政を取り巻く環境は日々変化し続けているため、航空局は新しいことに挑戦したい人にぴったりの職場です。そして、勤務地や担当業務も多くあるため、仕事をしていて毎日新鮮な気持ちでい続けることができます。就職活動中は自分に向いている仕事分らず不安を感じることもあると思いますが、実際に働く方々のお話を聞くことで、進路も明確になり「ここで働きたい」と思える職場に出会えるはずです。皆さんとともに働ける日を心待ちにしております。

02



航空局 総務課 予算・管財室
予算第一係

富塚 悠菜

TOMIZUKA HARUNA

PROFILE

平成25年10月 採用(東京航空局 総務部 経理課)
平成28年1月 東京空港事務所 総務部 総務課
平成28年10月 現職





大阪航空局 総務部
総務課長補佐

柳本 昌司

YANAGIMOTO SHOJI

PROFILE

- 平成4年4月 採用
- 平成19年5月 関西空港事務所 総務部 会計課 出納係長
- 平成23年2月 航空局 空港部 空港政策課 空港保安対策係長
- 平成24年10月 航空局 航空ネットワーク部 航空事業課 国内第二係長
- 平成27年4月 大阪航空局 関西空港事務所 総務課 専門官
- 平成28年4月 大阪航空局 補償課 専門官
- 平成30年4月 現職

03

✕ 現在の仕事

総務課の仕事を一言で説明するのは難しく、非常に多岐に亘る業務を行っています。

とりわけ私が行っている主な仕事は、一つ目に局内における各種会議(管内所長会議・局議・部議・幹部会)の事務局として資料作成・取り纏めなど調整を行うこと、二つ目に幹部のスケジュール調整や幹部が出席する式典等への同行、三つ目にその他業務に大別されます。

特に三つ目のその他業務は複数の課に跨る業務の調整や他の課に属しない業務ですが、非常に対応が難しく、その中でも現在私が取り組んでいるのは、2019年に開催が予定されているG20大阪サミットに出席する各国首脳の特別機を受け入れるための空港での接遇に関する諸調整業務です。日本で初めて開催するG20サミットが大成功となるよう関係機関と綿密な調整を行っていかねばなりません。日本政府一丸となって取り組む一大イベントに関わる貴重な経験ができることを光栄に思います。

✕ 今までで印象に残っている業務

2001年9月11日に発生した米国同時多発テロの直後の10月に本省航空局国際航空課に異動となり、外国航空会社への許認可業務を行っていた時のことです。テロの影響によって航空に対する不安感が高まり、航空需要の急激な低迷により航空会社が相次いで減便せざるを得なくなりました。これにより、航空各社から事業計画の変更認可申請が殺到した為、許認可の業務処理を行うため約一ヶ月の間、帰宅が連日深夜2~3時になりました。初めての単身赴任だったこともあり、心細く寂しい日々を過ごしたことを今では懐かしく感じます。非常に辛くしんどい思いで仕事をしていましたが、これを乗り切ったことが逆に自信に繋がったことは言うまでもありません。

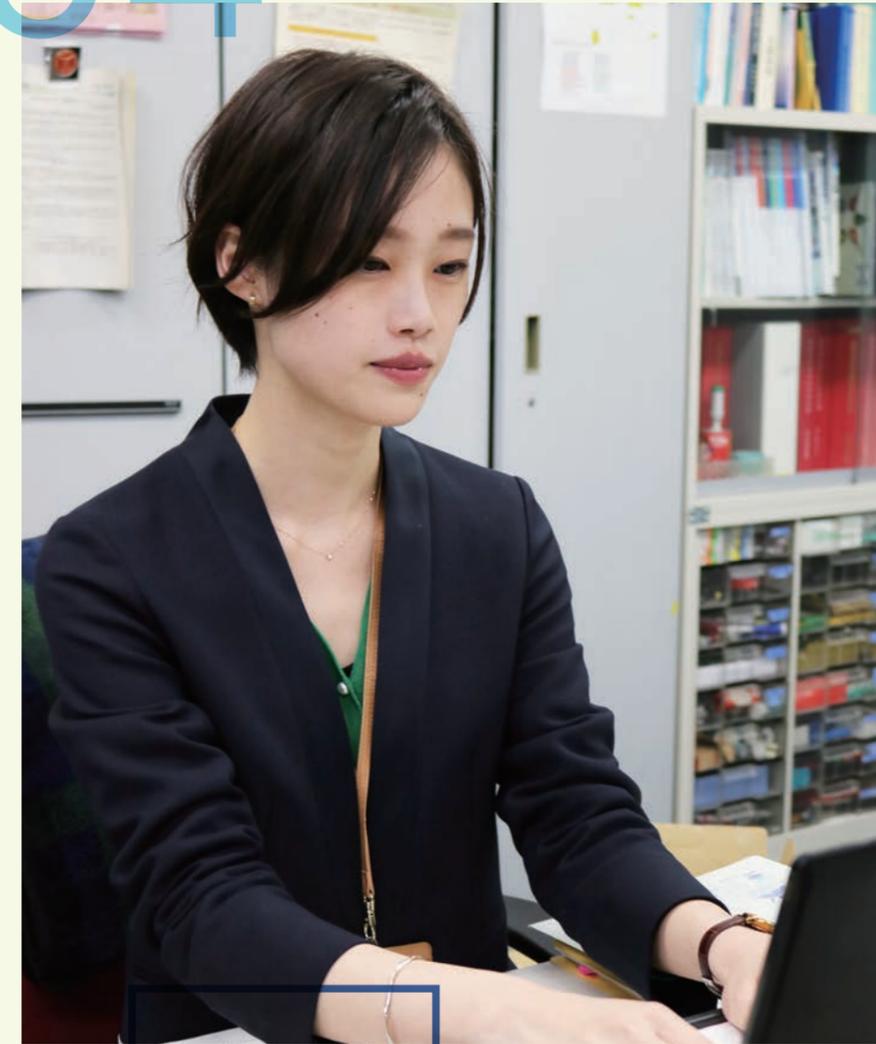
✕ 航空局の魅力

一般の方が航空に関する仕事を連想する場合、華やかで洗練された格好良いイメージがあると思います。世間の注目度も高く、明るい話題も暗い話題も含めてマスコミで取り上げられる機会も多いように思います。しかしながら、航空局はどちらかと言えば裏方で働く黒子のような存在ではないかと思っています。舞台を盛り上げるために黒子に徹すること、それが航空局の魅力だと思います。

✕ 受験者へのメッセージ

私が航空局に採用されてから25年以上が経ちましたが、この間に航空業界はめまぐるしい発展を遂げてきました。これからの日本は少子高齢化や人口減少社会を向かえることにはなりますが、航空業界が今後も更に発展し続けることは間違いのないと思います。そんな将来性のある航空業界に飛び込んで歯車の一つとして社会の役に立つ仕事をするのもそんなに悪い話ではないと思います。みなさんと一緒に仕事をできることを楽しみにしています。

04



大阪航空局 空港部
管理課 監理係

植村 友紀

UEMURA YUKI

PROFILE

- 平成28年4月 採用(大阪空港事務所 総務部 総務課)
- 平成29年7月 現職

✕ 現在の仕事

現在は、大阪航空局の管理課で空港管理の仕事を行っています。主な業務としてはヘリポートの設置許可等に関する業務や、工事完成に伴う検査業務などがあります。事務職ですが、専門用語や土木的な技術面での知識が必要になることが多くあり、上司や様々な課の方に支えて頂きながら、日々勉強しています。また、完成検査に係る出張が多くあるので、各地の空港を訪れた際には現地ならではの美味しいご飯を食べることが楽しみの一つです♪

上記の他にも、毎月、各空港の旅客数や貨物数量など空港管理状況報告を取りまとめた統計資料の作成や、運航者や空港関係者などが航空機の運航の安全の為に利用するデータである、航空情報(AIP)の改訂手続き、自家用航空機の保険加入確認に関する業務なども行っています。

✕ 航空局を志望した理由

幼い頃から両親と実家近くの空港によく飛行機を見に行くなど、空港は私にとって身近な存在でした。いつしか空港に携わる仕事に対して憧れを持つようになり、航空局の説明会を受けたことが志望のきっかけです。また、国家公務員を志望した理由として、国を支える仕事・人の為になる仕事がしたいという強い気持ちがありました。そのため、発展し続ける国際社会の中で、2020年のオリンピックを控えた日本の窓口としてこれからの空港のあり方を考え、空港を利用する方々のために裏方でありながらも支えていく事の出来る航空局の仕事はとても魅力が多く、航空局で働けることに誇りを感じています。

✕ 航空局の魅力

空港を支える一員になれることは勿論のこと、勤務地の幅がとても広いこと、業務が多様である所も航空局の魅力だと思います。日本全国、空港が有る地にはほとんど航空局の勤務地がありますので、北海道から沖縄までとても幅広く、各地で新たな出会いや繋がりが増えていくと同時に、新天地での勤務はとても新鮮で、沢山の刺激を受けながら業務に励むことが出来ます。業務についても人事や経理といった内部管理だけでなく、空港管理や航空事業などといった空港に直接携わる仕事もある為、常に様々な知識を吸収することが出来る、魅力的な組織だと感じています。

✕ 受験者へのメッセージ

採用から3年近くが経ちましたが、空港事務所での人事厚生職を経て、現在は大阪航空局の管理課で様々な業務に追われながらも、とても充実した毎日を送っています。異動当初は空港管理について全く知識が無く、不安しか有りませんでした。優しい上司や同僚達に支えられて慣れない業務に戸惑いながらも遂行して行くことが出来ました。航空局はそんな温かい方達ばかりです。航空局について全く知らないという方も少なくないと思います。例えばそうであっても、旅行が好き、航空機や空港が好き、最初はどんなきっかけでも構いません。航空局の仕事に少しでも興味を持って頂ければ嬉しいです。皆さんも私たちと一緒に航空局で働いてみませんか？



05



東京航空局 函館空港事務所
総務課長

石塚 大記

ISHIZUKA HIROKI

PROFILE

昭和63年4月 採用
平成22年4月 稚内空港事務所 総務課長
平成24年4月 新千歳空港事務所 総務部 会計課長
平成25年12月 東京航空局 総務部 人事課 専門官
平成26年4月 東京航空局 総務部 人事課長補佐
平成28年4月 航空局 総務課 職員管理室 専門官
平成30年4月 現職

✕ 現在の仕事

空港事務所での総務課長の業務は、庶務業務、人事厚生業務、会計業務といった内部管理業務の他、空港管理業務、航空保安対策業務等の航空事業者と関わる業務等の統括を行っています。現在は前述の業務の他、民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律（通称「民活空港運営法」）に基づき、北海道内7空港の滑走路等の航空系事業とターミナルビル等の非航空系事業について、民間による一体経営の運営委託に向けた当空港の総合調整役として空港の運営権者選定に向けた準備を行っており、応募があった事業者団体に対して現場視察対応等を行っています。

✕ 今までで印象に残っている業務

私は今まで職員の人事に関する業務、会計関係業務、空港管理業務、保安に関する業務など様々な分野の業務に携わり、どの業務も印象深い業務でしたが、その中の一つをご紹介します。今から15年ほど前の話になりますが、当時、初めて羽田空港勤務となり、現在、ANAグループが利用している第2ターミナルビルの整備に伴う関係者との調整、サッカーの日韓ワールドカップ開催に伴う羽田空港を利用する選手の受け入れ態勢の調整、空港内でのドラマ撮影許可（木村拓哉が主演していた「グッドラック」というドラマはご存知ですか？）など、普段ではなかなか経験できない業務に携わりました。その他にも次々と課題が発生し、羽田空港での在勤はあっという間に過ぎ去ったという思い出が印象深く残っております。

✕ 航空局の魅力

航空局の事務職の魅力は何といっても他の官庁と違って業務が多岐に渡っているところです。採用当初は内部管理業務や空港管理業務等の基礎を現場での実務や研修から学びます。その後は人事異動により、赴任先で新たな業務を経験することによる知識の習得や、昇任して与えられた立場での経験を積むことでマネジメント能力も向上し、任せられる仕事も増え、様々な行政需要や課題に取り組むことになっていきます。航空局の魅力として、もう一つご紹介したいのが日本各地の文化や人々との出会いです。航空局の組織は日本全国規模の組織であるため、私自身、現在に至るまで人事異動により、様々な地域出身の方と一緒に仕事をさせていただいたことや、初めて住むこととなった地域の人との繋がりが、今ではかけがえない財産となっております。誰もが住んだことのない地域へ初めて行く時は不安が伴うと思いますが、「住めば都」ではないですけども、ポジティブに捉えたと自分の知らなかった文化等を見出すこととなり、様々な地域の人達とふれ合うことによって人としての成長に繋がるものと考えております。今でも職員とともに業務を遂行するのは勿論のこと、公務外においても職場の仲間とともに地域の各種イベントに参加する等、風通しの良い職場環境の中、充実した毎日を過ごしております。

✕ 受験者へのメッセージ

航空局は、航空需要の高まりによる複雑・高度化する課題に対応するため、組織や業務面において変革の時代を迎えています。その中で航空事務職は中心的な役割を担い、移り変わる時代の変化に柔軟に対応するため、物事をしっかり見極め大胆かつ柔軟に行動する能力の他、協調性やコミュニケーション能力の高い人物が求められています。今後の航空界の更なる発展と航空の安全・安心を確保するため、変わりゆく時代の一步を一緒に歩んでいきましょう。

✕ 現在の仕事

一機の航空機が飛ぶためには何が必要だと思いますか？真っ先に浮かぶのは機体、パイロット、管制官をはじめとする多くのスタッフ、空港などの施設。実に多くの要素が絡み合う中で、航空機は日々運航されています。ただ忘れてはならないのは空港の側や航空機が通過する空の路（飛行経路）の下には住宅街が広がる場合もあり、音に対する環境対策や空港と地域社会との共生も非常に重要ということ。そこで環境・地域振興課では、空港周辺の環境改善のため地方公共団体との連絡調整や航空騒音対策、空港等を活用した地域振興業務を担っています。私は現在、地方公共団体職員の方向けの研修会の準備・実施を始め、羽田空港の現在を知ってもらえるように住民の方を招いての空港見学会、地域のイベントへの出展のサポートなど幅広く課内の業務を行っています。

✕ 今までで印象に残っている業務

係員時代に航空局航空事業課（現国際航空課）で担当していた外国航空会社の事業計画（今後の運航路線、運航ダイヤ、便数、運航機種等の計画）の許認可業務です。なかでも印象に残っているのは、年2回行われる航空機のダイヤ改正です。一斉に日本に乗り入れるすべての航空会社から半期分の事業計画が提出されるため締切日には提出待ちの行列が出来たことも…。それでも各航空会社の担当者一人ひとりから提出された事業計画について説明を受けるなど、直接話を聞いたことはとても貴重な経験でした。認可に至るまでの内容は多岐に渡り、担当者は多くの資料を迅速に準備したうえで、各関係省庁、本省航空局内、各空港事務所の担当者へ照会し、その結果を受けて各航空会社へフィードバックすることから始まります。多くの外国航空会社を扱うので、調整には時間を要し、各社との調整状況を常に整理して頭に入れておかなければならず混乱もしました。でも無事にダイヤが切り替わった際には本当に安堵しましたし、一連の作業の中で改善点があれば次回に更に活かせるようにと常に前へ前へと見据えて業務と向き合うことが出来ました。

✕ 航空局の魅力

航空局の魅力は多様な場所で業務に挑戦出来ること、人との繋がりがどんどん増えていくことかなと思います。航空局は日本全国に官署があり、各地の空港事務所などまさに空港の現場で働く機会や、地方航空局や本省航空局で航空政策に携わる機会があり、現場からの視点、上局からの視点双方向の立場で仕事を行うことで、視野が広がり、自身の成長に繋がっていきます。また航空局は10職種にも上る多様なスペシャリストにより支えられていますが、業務によっては管制官、管制技術官など他職種の上司と仕事をともにすることがあります。同じ組織に所属してこそいますが、他職種から見ると仕事の考え方や捉え方は事務職とはまた違う観点もあり、直接見聞きできることはとても勉強になりますし、更に航空局の業務を多面的に理解することが出来ます。異動や業務内容が変わる度に、実に多くの方々の出逢いも別れもありますが、またどこかの官署で再会することもありますし、離れていても業務で分からないことがあれば相談しあえたり、プライベートで遊びに行ったりと、日々広がる人の輪に感謝しています。

✕ 受験者へのメッセージ

飛行機を見ることも乗ることも好きで、「航空機の安全な運航の実現に寄与したい」という強い思いから、どんな形で航空業界に携わりたいのか考えを重ねた結果、航空局を志望しました。お陰様で航空局に採用されて以来、人事給与、会計などの内部管理業務から、航空政策や航空会社等の許認可業務などの航空行政事務と幅広い仕事をさせて頂き、様々な立場から入省時の初志を達成するために、何をすべきか、どうして必要なか考える機会に恵まれています。今この冊子をご覧になっている方は、まさに職業の選択のことで悩まれていることと思います。でもそれで良いと思います。沢山悩んで、色々な仕事の話を見聞きしてその結果、『航空局のここ良かった！ここが大変かもしれないけど頑張れそうだ！』と感じて、最終的に皆さんが航空局を選んで下さったとしても嬉しいです。

06



東京航空局 東京空港事務所 総務部
環境・地域振興課
主査（環境対策担当）

石黒 憲良

ISHIGURO KAZUMI

PROFILE

平成21年4月 採用
平成26年10月 航空局 航空ネットワーク部 航空事業課国際第二係
平成28年1月 航空保安大学校 岩沼研修センター 総務課 庶務係長
平成29年4月 航空保安大学校 岩沼研修センター 総務課 会計係長
平成30年4月 現職



SYMPOSIUM

採用1年目の若手職員による 座談会

採用されてからも心配!という皆さんへ。 航空局人生はこんな仕事でスタートを切ります!

大阪航空局 空港部 管理課 西俣 結貴 NISHIMATA YUKI	福岡航空交通管制部 総務課 藏本 理紗 KURAMOTO RISA	東京航空局 総務部 管財調達課 井尻 遥 IIRI HARUKA	東京航空局 空港部 空港経営改革調整室 望月 洸佑 MOCHIZUKI KOSUKE
---	--	---	---



はじめに、皆さんの現在の業務を教えてください。

西俣 私は管理課に所属し、主に2つの業務を担当しています。1つ目は空港における民間ビジネスの監督です。新規に空港での営業を始めようとする企業に対して審査を行い、営業する許可を与え、その後も定期的に問題がないかを審査しています。2つ目は旅客ターミナルビルにおけるバリアフリーに関する業務です。空港ビル会社にバリアフリーの達成状況の確認等を行うことでその推進がなされるよう努めています。ターミナルビルを運営するのは民間企業のため、国として直接その促進ができるわけではないものの、積極的な推進のための方策が取られるよう努めています。

井尻 東京航空局が所有する土地のうち、未利用となった国有財産を有効活用するための業務を行っています。例として、航空機が安全に運航するためには、空港以外にも各地に航空保安無線施設が必要ですが、技術が進んだことで利用しなくなった施設も存在しています。そのような施設の跡地やその施設に勤めていた職員の宿舍などを、関係する他省庁との調整を行い地域の役に立てるよう売却したり賃

後は委託先の会社がきちんと空港運営・管理ができているかどうか確認する業務を行っています。

藏本 私は福岡航空交通管制部の職員500人程度の給与業務を担当しています。毎月支給する給与が正しいか確認することは勿論のこと、住居手当や扶養手当といった様々な手当額の決定も行っています。例えば通勤手当では、職員一人一人の通勤経路・方法・料金等様々な事情を考慮して支給額を規則に基づいて決定していきます。職員全員が適切な給与を受け取るためにサポートするのが私の仕事です。

皆さんが就職先を航空局に決めた理由を教えてください。

西俣 航空行政に関する知識はありませんでしたが、業務説明会に参加する中で「航空」なら興味を持って仕事ができるかなと半ば直感で考え、航空局に決めました。空港という限られた空間で、給油、グランドハンドリング、駐車場、飲食・物品販売店といった必要なサービスを効率的に提供できるよう、行政として関与するのは大変面白みがあります。

井尻 私は、もともと空港が好きだったので、漠然と

生まれも育ちも東京で、さまざまな場所で勤務してみたいという考えがあったので航空局を選びました。航空局という一つの組織でも本省・地方航空局・空港事務所と、仕事内容や仕事の幅も異なる官署で勤務できるため、それぞれで違った雰囲気や味わえるのも魅力だと思いました。

藏本 実は私は、官庁訪問で航空局を訪れるまで存在自体を知らませんでした。元々、航空業界に興味があったこともあり、航空という言葉に惹かれて訪れてみると生き生きと楽しそうに業務内容を話されている姿に興味を持つようになりました。その後、様々な省庁を訪問してみたのですが、長く働き続けられる環境が整っているのは、職員の方々の人柄が良い航空局だと思いここに決めました。

実際に働き始めて苦労した、またはしていることをお聞かせ下さい。

西俣 私は、業務上民間企業を監督する立場にあるため、企業の決算書を読み解く知識が必要になりました。航空局に入る前はそのような知識がなかったので、2、3ヶ月以内には決算書の大筋を読めるようになるよう指示された時は、無理だと思いました。しかし、仕事での必要性に迫られると、意外と何でもできるようになるもので、少し勉強したら大筋は読めるようになりました。他にも、施設のバリアフリーの状況を確認するためには、自らもバリアフリーの基準を理解する必要があります。当初はバリアフリー基準を定めた法令上の小難しい表現や、図面が理解できなかったこともありましたが、これも繰り返して読み込むことで理解できるようになりました。

井尻 跡地の処分を考える際に、その土地ごとの歴史や条件に合わせた対応が求められるので、その点で苦労することが多いです。例えば、町中にある土地、田んぼの中にある土地など、場所によって跡地の活用方法が違ってくることになります。場合によっては、建物の高さ制限がかかっていたり、地下に貝塚が埋まっていたり土地を使うのに制約があったりする地域もあるので、そういった条件を考慮して個別の対応が必要になることに少し難しさを感じます。です

が最近では、周囲の方と相談しながら対応方法を考えていくのがこの仕事のおもしろいところでもあるのかな、とも感じています。

望月 民間委託の仕事を行う上で、まず空港内の各施設名称や民間委託とはどういうことなのかを理解しないことには話にならない状態でした。配属された当初は会議や打ち合わせに出席しても終始理解できない苦しい状態が続きました。そこから各空港のパンフレットや航空保安施設の概要本などを用いて勉強し、理解を進めていく中で知識を得たのと同時に、私は今ものすごい仕事に携わっているという実感を改めて持つこともできました。

職場の雰囲気はどうでしょうか?

西俣 質問がしやすい雰囲気のため、大変心地よく仕事をしています。入省して半年ですが、まだまだ分からないことは山積みです。まずは自分で考えることが大事ですが、それでも分からないことは当然あり、上司に質問を頻繁にしますが、嫌な顔一つせず、いつも懇切丁寧に教えてもらっています。上司に質問しにくい雰囲気だと、自分の業務が滞ったり悩んだりするのもかもしれませんが、そういったことで困ることはなく、働きやすい雰囲気です。

望月 私の職場は、和気あいあいとしながらも、やる時はやるというケジメをつけて取り組んでいる職場です。人事異動で定期的に職員も入れ替わるため、馴染みやすい雰囲気が整っているように感じます。又、プライベートでは月に1回航空局内でフットサルチームを作り大会に参加しています。大学卒業後、まったく運動をしない生活になっていましたが、定期的に体を動かすことができ、交流の幅も広がるので、とても有意義な時間を過ごせています。

藏本 皆さん気さくで分け隔てなく優しく接していただけます。そのため、何でも話しやすい職場だと思います。何か困ったことがあれば、皆さん親身になって相談に乗ってください、安心して仕事に打ち込むことができます。福岡航空交通管制部は500名もの職員がいますが、上司の方々が気遣ってくれているので和やかな雰囲気です。

入省前と入省後で航空局に対するイメージはどのように変わりましたか?

西俣 業務の幅が広いなと感じています。現在所属している管理課には、4つの係(監視係、業務係、空港第1係・第2係)があります。監視係は空港やヘリポートの設置許可、私の業務係は空港におけるビジネスの監督やバリアフリー、空港係は国の財産である空港の土地を適正な相手に、適正な価格で使用させる許可を与えています。同じ課なのに別の係になると分からないことも多く、まだまだ勉強が必要だなと感じています。

井尻 入省前は、個人で黙々とパソコンに向き合うのかなと思っていましたが、そればかりではない仕事も多いことに驚きました。一人で作業をする仕事中にはありますが、上司の方や他課の方と相談を重ねながら、案件ごとに対応方法を考えていく、という仕事が多いように思います。難しい案件があっても、みんなで力を合わせて解決しようという考え方が職場なのかなと感じています。

藏本 公務員と聞くと男性ばかりで堅苦しいイメージがありましたが、和気あいあいとした職場です。私も黙々とデスクワークをするばかりだと思っていましたが、コミュニケーションを図りながら様々な人と調整しながら仕事を行うことも多いです。女性職員は少ないですが服装の自由度も高く、意見も尊重してくれます。

受験生の皆さんへメッセージをお願いします。

西俣 志望先を決める際、どういう基準で選んだら良いのが悩むことも多々あると思います。説明会に参加しても、なかなか決めきれないかもしれません。それで

も、最終的には私のように半ば直感でも航空局が自分に合っているかも興味を持ってたのなら、是非航空局を志望してほしいと思います。きつと自らに与えられたポジションで、何かしらの興味を見出せると思います。このパンフレットを手にしていただいている方と働くことができるのを楽しみにしています。

井尻 公務員試験は準備に時間がかかるので、とても大変だと思います。私自身、途中で心が折れそうになることもありましたが、ですが今は、あの時頑張ったよかったと思っています。日々の業務ではまだまだ自身の知識不足を感じてばかりで、周りの方に助けていただきながら過ごしていますが、航空局には温かい方が多いので楽しく働くことができます。みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています!

望月 民間、地方公務員、他省庁、色んなところを見て比較した上で、航空局が良いと思ったら受験して欲しいです。私も色々悩んだあげく航空局に就職を決めました。航空局はあまり知名度がないかも知れませんが、個性豊かな職員と風通しのいい職場と一緒に働きませんか。航空行政に対する熱い気持ちを持っている方は何回でも説明会に参加して下さい。

藏本 採用となるまでに皆さんは、試験や面接等多くの試練を突破する必要があると思います。その途中、様々な企業や省庁に心惹かれ悩むこともたくさんあるかと思いますが、私も他を見れば見るほど悩み、なかなか決断することができませんでした。その時には、本当に自分がやりたいことを見つめ直し、悔いのない就職活動を行ってください。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

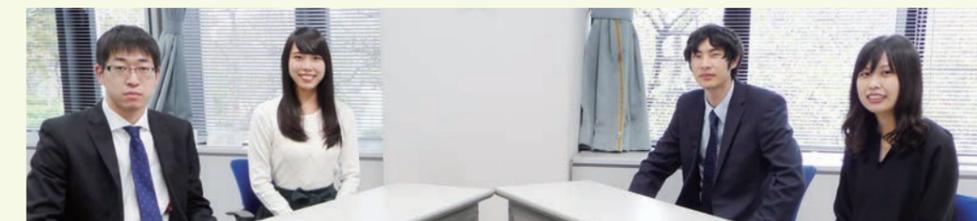


し付けたりする業務に携わっています。

望月 現在の空港運営は、滑走路や管制業務は国が運営、空港のターミナルビルは民間企業が運営しており、一つの空港でも運営の主体がバラバラで、空港のポテンシャルを活かしきれていない状況があります。航空局では、コンセッション方式(空港運営権の民間委託)により一体経営を実現させることで民間の知恵やノウハウを活かして空港の活性化を図ろうとしています。私の部署では、その空港運営権の民間委託までの手続きに携わること、そして民間委託

空港に関わる仕事ができればと思っていました。一方で、身近に公務員をしている人がいた影響で、公務員の仕事にも憧れがありました。そのような中で、たまたまインターネットで航空局のことを知って、公務員の立場から空港に関われる仕事に興味を持ちました。その後、官庁オープンツアーや説明会に参加して、職員の先輩方がとても気さくで明るい雰囲気だったので、就職先に決めました。

望月 航空局職員になった場合全国転勤があり、これをデメリットとして受け取りがちですが、私の場合



WORK LIFE BALANCE

育児参加・育休取得職員紹介



中部空港事務所 総務課
主査 (人事厚生担当)

白井 岳彦
SHIRAI TAKEHIKO

育児参加を 最大限サポートしてくれる環境

もう10年ほど前になりますが、当時の上司(男性)が1年半の育児休業から復帰されました。その上司からは、これから先、子どもを授かることがあれば絶対に育児休業をとるべきだと勧められていたため、密かに自分もその時が来れば取得したいと考えていました。実際、子を授かったことがわかった時に真っ先に考えたのですが、なかなか言いだしにくいと思っていました。しかし、妻が安定期に入り、いざ上司に報告すると、「育休はどうするの?」と軽い感じで確認されたため、非常に話を切り出しやすく、ありがたかったことを覚えています。

育休取得中、一般企業に勤める私の友人達は、男性の育児休業が信じられないようでしたが、航空局ではここ数年、育児休業や育児に係る特別休暇の制度、あるいはフレックスタイムを活用できるよう、周りの職員がそれを理解し、サポート出来る環境作りに努めています。そのおかげか、私も上司に相談しやすく、育児休業の期間も自由に決めさせてもらいました。休業中は、メールで定期的に連絡をくれたため、休業中に必要な手続きや、復帰後の業務にも違和感なくとりかかれました。

航空局は全国転勤のある官署です。これは子育てにはデメリットです。夫婦共に勝手のわからない土地で子育てをすることも不安です。しかし、航空局には子育てに係る各制度の積極的な活用を最大限サポートしてくれる環境があります。家庭と仕事を両立するにはとてもいい職場だと思います。



数字で見る航空局

NUMBER of EMPLOYEES



事務職の職員数

745名

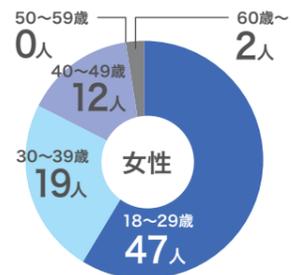
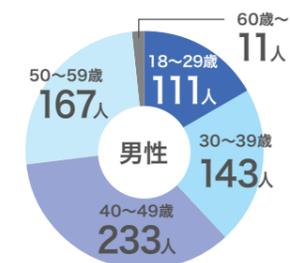
全体:6,471名
(H30.12.1現在、他組織への出向職員除く)

事務職の平均年齢

40.9歳

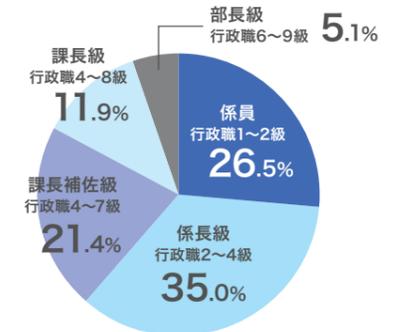
(H30.12.1現在)

事務職の 年齢別職員構成比



POST

役職別職員割合



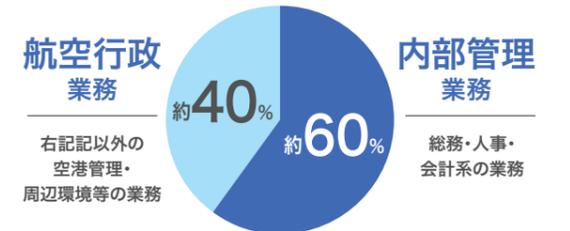
係長級以上の女性割合



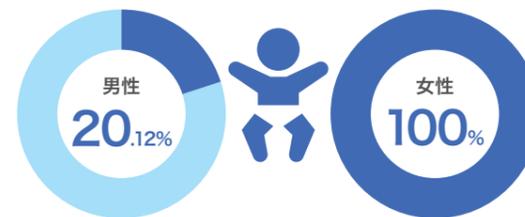
事務職の年次休暇取得日数 (日/年平均)



事務職の航空行政・内部管理業務 構成比率



育児休業取得率 (航空局全体)



男性の育児参加等の休暇取得率 配偶者出産休暇・育児参加休暇



HOLIDAY



私は平成28年12月に娘を出産し、産前・産後休暇と育児休業を合わせて1年半ほどお休みをいただきました。その間に、同じ組織で働く夫も1年間の育児休業を取得して、夫婦で初めての育児に奮闘し、私は平成30年4月に職場復帰したところです。

妊娠判明時は本省航空局の予算・管財室勤務でしたが、周囲の皆さんがとても優しく気遣ってくださり、業務上も多くのサポートをしていただきました。制度面においては、通勤緩和制度を利用し電車の混雑時間を避けて通勤したり、つわりで具合が悪い時は休憩室で休ませていただいたり、妊婦健診時には勤務免除の制度を利用したりして、安心して仕事を続けることができました。

育児休業についても、上司は取得前提で話をしてくださり、とても取得しやすい雰囲気でした。復帰時は約1年半ぶりの仕事にドキドキしましたが、周囲の皆さんが温かく迎えてくださったおかげですぐに不安も和らぎ、今では休憩時間短縮の制度や看護休暇等も利用させていただきながら、出産前と同じように楽しく仕事できています。妊娠中も産後も、周囲の温かいサポートが本当に有り難く、いつかは私自身が快くサポートする側に回りたいと思っています。

夫婦2人で生活していた頃と比べ、日々の生活は格段に忙しくなりましたが、仕事と家庭の切り替えがあることで、娘と過ごす時間をより良いものにしたいと思うようになり、仕事も効率性を考えて取り組むようになりました。最近では、夫のように男性で育児休業を取得する職員も増えてきています。女性はもちろん、男性も、仕事と家庭を両立できる職場だと思います。

出産前と同じように 楽しく仕事ができます。



東京航空局 総務部 人事課
職員係

西 知里
NISHI CHISATO

ORGANIZATION

採用実績

	東京 航空局管内	大阪 航空局管内	合計
平成30年 試験	18(6)	18(7)	36(13)
平成29年 試験	19(6)	17(5)	36(11)
平成28年 試験	21(4)	21(8)	42(12)

※ () は女性を内数で示す

RECRUITMENT RECORD

Q1

求める人材を 教えてください

日々発展する航空を取り巻く環境の変化に迅速に対応できる「応用力」、航空局ならではの多様な職種の間と協調できる「コミュニケーション能力」、どのような仕事にもポジティブに取り組む「前向き力」を持っている人を求めています。

Q2

転職について 教えてください

各地の空港事務所や地方航空局、本省航空局などが勤務地になりますので、転職先によっては転居を伴う場合があります。なお、定期的に勤務地及び職務に関する希望を提出することができます。

航空局で働く職員の中には、採用時は転職に対する不安や抵抗感を持つ人もいますが、いざ転職を経験すると、「様々な土地を旅行することが出来た」「ご当地グルメを楽しめた」「交友関係が広がった」など、肯定的な感想が多く聞かれます。また、各地の勤務先に宿舎がありますので、どの地域に勤務することになっても入居が可能です。



Q3

空港事務所はどこにありますか

空港に行くとターミナルビルの近くに管制塔と呼ばれる細長いタワーがあります。大体の空港事務所は、タワーに隣接した庁舎の中にあり、そこで航空局の職員が勤務しています。庁舎からは、滑走路や駐機場の航空機が間近に見え、街中とは異なり非日常的な空間で働くことができます。



Q4

航空局の魅力を 教えてください

空港事務所では、空港という非日常的な空間で航空機の離着陸を横目で見ながらの勤務を経験し、地方航空局や本省航空局では航空行政に関する企画・立案業務を経験し、日々発展していく「航空」の世界のスケールの大きさを肌で感じながら成長していくことが出来ます。また、多様な職種と全国の様々な地域の仲間との出会いが多いため、交友関係の幅も広がります。

Q5

英語や特別な知識・ 資格は必要ですか

航空局の行政職として勤務するうえで、英語力や特別な知識・資格は必須ではありません。ただし、英語力については、本省航空局の一部の部署(国際航空関係を担当)では、相応の英語力が必要になりますのでポストによっては、語学スキルを活かした仕事に携わることも出来ます。

Q6

勤務時間は どうなっていますか

1日の勤務時間は7時間45分です。空港事務所は、8時30分～17時15分(昼休1時間)地方航空局は、上記の他、9時00分～17時45分(昼休1時間)の勤務もあります。土日・祝日は休みで行政職は夜勤はありません。技術系の職員は、勤務地(24時間運用空港等)によっては夜勤があります。

Q7

休暇制度について 教えてください

有給休暇は、年間20日(4月採用の場合は15日)の年次休暇が付与されます。特別休暇は、結婚・出産・育児などのライフイベントに応じて取得可能な休暇や、7月～9月に3日間取得可能な夏季休暇などがあります。その他にも、状況に応じて育児休業や病気休暇、介護休暇の取得が可能です。

Q8

ワークライフ バランスについて

航空局では、職員が生活を楽しみ、仕事と家庭を両立しやすくなるように「ワークライフバランスの推進」に積極的に取り組んでいます。

【主な取り組み】

- 「ゆう活」の実施
- 「ポジティブ・オフ(月1回の有給休暇取得)」の取得促進
- 1週間以上の長期休暇の取得促進(夏季)
- 職員の出産・育児に係る育児休業及び特別休暇の取得促進

Q9

サークル活動は ありますか

各勤務地にて様々なサークル活動やイベント活動を行っています。

【主なサークル・イベント】

- 野球、サッカー、フットサル、バドミントン
- 登山、マラソン、バイクツーリング、ゴルフ
- 音楽(バンド)、釣り(フィッシング)

Q10

女性職員は どのくらいいますか

約750名のうち、約80名(約10%)の女性職員が活躍しています。(30年12月現在)

- 40歳以下の割合
約320名のうち、約65名(約20%)
 - 30歳以下の割合
約160名のうち、約50名(約30%)
- となり、新規採用職員数と比例して増加傾向にあり、航空局でも女性職員の活躍に期待する声が高まっています。

Q12

空の日と航空局の ゆるキャラについて

明治43年(1910年)東京代々木練兵場において、徳川・日野両大尉が初飛行に成功したことが日本の航空活動の始まりです。それから30周年にあたる昭和15年(1940年)に9月20日を「空の日」とすることが定められました。

空の日を中心として、8月～10月頃に全国各地の空港において、航空局を中心とした空港関係者主催の空港見学会や航空教室などの「空の日イベント」を実施しています。イベントに行くと航空局のゆるキャラ「く」にまる(920)」に出会えるかもしれません♪



Q11

女性職員の結婚・ 出産後のキャリアに ついて

勤務地については、結婚・出産・育児などの事情を配慮しています。出産後は育児休業が最大3年間取得可能となり、育児に関連した特別休暇も充実しているため、様々なケースに応じて休暇を取得することが出来るなど、サポート体制が整っています。航空局では、ほとんどの女性職員が結婚・出産後も退職することなく仕事と家庭を両立し安心して働き続けています。

Frequently Asked Questions

